

行雲流水

No.151 令和4年1月13日発行

凡事徹底こそが、最善・最強

校長 寒河江 正人

1月12日（水）の本県新規感染者数は、**42人**。

山形県にも、いよいよ「**第6波**」**感染拡大の猛威**が広がってきたと言える。

12月23日（木）に大阪府の家族に「**オミクロン株**」による感染が確認されてから
まだ1ヶ月もたっていないのだ。

本県では、12月31日（金）に**1人**。1月5日（水）に**14人**。

「**オミクロン株**」による**市中感染**は、確実に進んでいる。

前回「第5波」の原因であった「デルタ株」よりも、

今回の「**オミクロン株**」は、**感染する力・拡大する力が、格段に強く、早い。**

現在、**3年生は、受験シーズンの真っ只中**にある。

誰もが「**4月から高校生活**」を夢見て、日々努力に努力を重ねている。

だからこそ、何としてでも、試験の当日は、健康・元気な状態で向かわせたい。

そのためには、生徒諸君、教職員の皆様、保護者の皆様にご協力いただきたい。

それは、この2年間で誰もが「**知っていること**」「**当たり前になったこと**」。

何と言っても、まずは、

検温・体調確認、不織布マスクの着用、手洗い・手指消毒、3密の回避、換気の徹底。

寒いからって、手をちゃんと洗わないとか、換気をしないなんてことはないかい？

そして、

適度な運動、栄養、休養・睡眠、生活リズムの安定で、免疫力を維持・向上しよう。

スマホやゲームに依存して、振り回されて、生活リズムは乱れていないかい？

自分自身と大切な仲間・家族の健康と生命を守るために、

できること、やるべきことは、「**知っていること**」「**当たり前になったこと**」の徹底。

凡事徹底！ 凡事徹底！ 凡事徹底！ これこそが、**最善・最強**の方法なり。